

令和4年 7月 月例記者会見(令和4年 7月 4日)市長原稿

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
それでは、7月月例記者会見の資料についてご説明申し上げます。

資料No.1 をご覧ください。

「すそのロケ地アプリ」を作成しました。大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」をはじめ、市内でのロケ地に対するお問い合わせを多数いただくことから、ロケ地を検索できるアプリを作成いたしました。

このアプリは、「デジタル目安箱」への要望をいただき、作成に至ったものです。詳細は、担当者から説明します。

【説明:情報発信課職員】

資料No.2 をご覧ください。

4月1日より、路線バス「市内循環線」が運行しています。3月まで運行していた「すその一」に代わって富士急シティバスが運行する新しい路線です。詳細は、担当から説明します。

【説明:戦略推進課職員】

資料No.3 をご覧ください。

公立幼稚園における夏季休暇中の預かり保育の実施についてです。

市では、子育て環境の充実を図るとともに、待機児童対策として保育需要の一部を幼稚園で受け入れるため、4月から、公立幼稚園での預かり保育の時間を1時間30分延長し、午後4時30分まで実施しています。

また、今年度は、7月21日(木)から始まる公立幼稚園の夏季休暇中も預かり保育を実施することとしました。

実施期間は、7月21日(木)から8月30日(火)までで、時間は、午前9時から午後4時30分までです。土日、祝日と8月12日(金)、8月15日(月)は実施しません。

実施場所は、いずみ幼稚園と富岡第一幼稚園で、7月21日(木)と7月22日(金)は、利用者の在籍している幼稚園で実施します。

利用できるのは、公立幼稚園に在籍している園児で保護者の就労や出産等で預かり保育が必要な園児となります。

利用にあたっては事前申し込みが必要で、本日までに、登降園管理等業務システム『コドモン』で利用日をお申し込みいただくこととなっています。

利用料金は1日500円で、各園2人の職員等が預かり保育に従事します。

市では、今年度の利用状況・利用結果を踏まえ、今後の預かり保育の実施方法等を検討していきます。

資料No.4 をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症予防接種の4回目接種についてです。

4回目の追加接種につきましては、既に国の方針が報道されておりますとおり、対象は、3回目接種から5か月以上経過した、60歳以上の方及び18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方です。

予定している人数は、約17,000人で、昨年度、1回目の接種の際に基礎疾患の申請をされた方と60歳以上の方につきましては、3回目接種と同様にあらかじめ日時・会場指定をする方法で実施します。

接種券は3回目接種から5か月を目安として順次発送します。

集団接種は7月12日から、福祉保健会館にて実施いたします。7月は7日間、8月は16日間、9月は9日間を予定しております。

基礎疾患のある方で新たに申請される場合の方法や接種に関する詳しいお知らせは、各御家庭に配布させていただいたチラシまたは接種券に同封の説明書等をご覧ください。

皆様のご協力をお願い致します。

資料No.5 をご覧ください。

まちづくり懇談会は、「ともに考え、ともに話し合う場」として位置づけ、まちづくりにおける市民と行政の協働を推進することを目的として開催します。

本年度は前段に市長講話(演題「市民がいきいき暮らす持続可能な故郷づくりへの挑戦」)をさせていただき、その後各地区から挙げられたテーマに基づく懇談をします。

配布資料に記載されたテーマで、話し合いをいたします。皆さんとの対話を大切にして、地域の課題解決につなげていきたいと考えております。

次に、資料No.6 をご覧ください。

令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金についてです。

国では、コロナ禍において、真に生活に困っている方々への支援措置の強化として、臨時特別給付金の支給要件を変更したことから、新たに令和4年度の住民税が非課税の世帯に対して、一世帯当たり、10万円の臨時特別給付金を支給いたします。

なお、すでに臨時特別給付金を受け取っている世帯は対象となりません。

市では、対象世帯に、7月上旬から通知を発送する予定です。

詳しい内容は通知をご覧ください、申請をお願いします。

資料No.7 をご覧ください。

7月16日(土)に裾野市運動公園陸上競技場において、陸上公認記録会「富士裾野トラックミート」を開催します。

詳細については、担当より説明します。

【説明:産業観光課職員】

資料No.8 をご覧ください。

中央公園夏まつり・竹あかりビアガーデンの開催についてです。

7月16日(土)に裾野市中央公園において、「中央公園夏まつり」と「竹あかりビアガーデン」が開催されます。この催しは、今年初めて一般社団法人裾野市観光協会の主催事業として行われるものです。

観光協会では、今年5月にも自主事業として「みどりまつり」と「こいのぼりのライトアップ」を行いました。自主事業の第2弾として開催するものであります。

「中央公園夏まつり」につきましては、10時～15時まで開催され、すそのんスタンプラリーや竹あかり、飲食ブースの出展が予定されています。

「竹あかりビアガーデン」につきましては、16時～20時まで行われ、幻想的な竹あかりの中で、ビールを楽しんでいただく企画となっています。

初めての企画です。取材のほどよろしくお願いします。

この件に関するお問い合わせは、裾野市観光協会(産業振興部産業観光課)へお願いします。

つぎに、資料はありませんが、

6月27日(月)にJAふじ伊豆の役員の皆様が来庁し、肥料等価格高騰に対する農業者への支援要請を受けました。ウクライナ情勢の影響を受けて、肥料の原材料が入手困難となり、肥料価格の平均が前年度比1.6倍となっているため、支援をお願いしたいという要請でありました。

当市では、この要請を受けて、国の地方創生臨時交付金(原油価格・物価高騰対策分)を活用した支援策を検討し、内容が固まった段階で、次の市議会(9月定例会・臨時会)に補正予算をお願いしていく方向で進めております。

金額や補助の方法につきましては、JAふじ伊豆や管内の市町と連携し、早期支援が可能となるようできるだけ簡略化する方向で調整したいと考えております。

肥料の値上げは農産物の値上げにつながり、農作物の価格高騰に直結し、5万市民の家計に与える影響は極めて大きいことが想定されますので、早期に進めてまいります。

詳細が決まり次第、再度リリースする予定です。この件に関するお問い合わせは、産業振興部農林振興課へお願いします。

資料No.10をご覧ください。

今年度、裾野高校「地域学」と連携して、市民協働によるまちづくり職員研修を実施します。詳細については、担当より説明します。

【説明:コミュニティ課職員】

お手元の資料をご覧ください。

裾野市は、MS&ADインシュアランスグループ「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」様が開発した「交通安全 EBPM 支援サービス」を地方自治体として全国で初めて導入します。

この「交通安全 EBPM 支援サービス」は、テレマティクス専用ドライブレコーダー等の搭載

により運転挙動や位置情報などを把握することが出来、この車載器等を利用して、様々な情報やサービスの提供が可能となります。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様からは、「事故が発生してから」「お客さまの連絡を受けて」「お客さまからヒアリングして」といった後手の対応を変革できないかといった課題からこの開発に至ったと伺っております。

行政においても同様のことが言えます。もちろん、事故後の対応はしっかり行わなければなりませんが、これら事故後の対策や感覚による危険個所の把握だけではなく、客観的データに基づいた先回りの安全対策の実現を目指す必要があります。

当市では、「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」様のグループ会社である「株式会社あいおいニッセイ同和自動車研究所」様が本社を市内に置くご縁から、地方創生に関するパートナーシップ協定を締結し、2016年12月より地域の課題解決に向け連携を進めてまいりました。様々なお話をさせていただく中で、この度の実装取組みに至りましたのでご報告をさせていただきます。

お手元の資料をご覧ください。最終ページに今回のサービスの概要を参考に記載しております。まずは「交通安全マップ」です。テレマティクスの蓄積された各種データより市内の危険個所を120mメッシュで地図上に可視化します。赤色が濃いほど、急停止、急発進などの自動車の挙動が激しい箇所となります。

ご参考②をご覧ください、今回は初の試みとのことからマップによる危険個所候補の選定ステップ1の部分を当市より指定をさせていただきました。まずは、最初に東小学校東側の都市計画道路 佐野茶畑線と平松深良線の交差点の先ごろ行われた安全対策の効果について検証を開始し、更なる必要性を確認していきます。その後、順次他の交差点の検討に広げてまいります。

以上、私から概要を説明させていただきました。